

部・次長会議 要約会議録

日時：令和3年7月5日（月）8：30～9：05

場所：名寄庁舎4階大会議室

1 開 会

2 市長あいさつ

- ・近年、局地的大雨災害が頻発し、甚大な被害がでている。先週金・土曜日は全国で大雨被害が報告されており、熱海市では土石流が発生し、自衛隊・消防・警察が出動した。今月実施する広域防災訓練時に災害対応時の組織の点検、役割の確認をお願いする。
- ・コロナ禍で社会情勢が変化しており、新たなチャンスもあることから、大きく政策を見直す時期かもしれない。議会でのご意見・ご提言及び行政評価の結果を政策に反映するため、総合計画ローリングで協議をしていきたい。
- ・第2回定例会にて新型コロナウイルス感染症対策の施策に対する補正予算について議決いただいた。今回はこれまでの支援が低水準で極めて厳しい業種の支援強化及び一律給付ではなく売り上げ減少に応じた給付基準を設けた支援となる。産業振興課を中心に申請対応をお願いしたい。
- ・市立大学の素早い対応により職域接種が開始となった。また、本市では福祉事業所や災害対応の観点から自衛隊・消防・警察を先行接種とした。警察への先行接種は名寄市が北海道で一番早い対応となった。
- ・ワクチンの供給計画が変更となる見通しであることから、市民周知など対応をお願いしたい。全国的に高齢者のワクチン接種が進んでおり、重篤化リスクが低減すると思われることから、コロナ禍で多くの制限を受けている子ども達の貴重な時間を含め、社会生活を少しでも取り戻せるよう市長会や国会議員との懇談の際に地域の実情を伝えていきたい。

3 市長・副市長の動静

教育委員会関係行事予定

- ・市長・副市長の動静及び教育長の動静について連絡がありました。

4 協議事項・報告事項

(1) 令和3年第2回定例会における検討事項について

- ・検討事項について、担当部局より報告がありました。

No	件 名	担当部
1	○生理用品の学校内トイレ設置について	教育部
2	○部活動について（今後の部活動のあり方について）	教育部
3	○高齢者への支援策について（パソコン操作に関する学習機会の提供について）	教育部
4	○通学における安全対策について（スクールバスの運行基準の見直しについて）	教育部

5	○人材育成について（社会教育主事について）	教育部
---	-----------------------	-----

5 連絡事項

- (1) 地デジ広報（UHB のデータ放送）について【総合政策部】
 - ・内容について説明がありました。
- (2) 負担金、補助金及び交付金の見直し検討について【総務部】
 - ・内容について説明がありました。
- (3) 職場会議の開催について【総務部】
 - ・内容について説明がありました。
- (4) 時間外勤務の実績について【総務部】
 - ・内容について説明がありました。

6 その他

- ・年末年始の診療対応（休日）について説明がありました。【市立病院】

<橋本副市長から>

- ・DX（デジタル・トランスフォーメーション）講習の内容は部次長会議にフィードバックする。今後デジタル化は避けられないことから、若手を中心に新たなアイデアを聴取し、政策に反映できるように対応をお願いしたい。
- ・各部局で所管する条例について、再度整合性の確認をお願いしたい。
- ・町内会長と行政との懇談会で頂いたご意見及び市民からの声を共有し、対応策について協議をお願いしたい。

7 閉会

<加藤市長から>

- ・DX（デジタル・トランスフォーメーション）については、国も指針を出したことから、今後、本格的・具体的な運用がなされる。デジタル技術の活用は、市民サービスの向上、都会との遜色ないサービスの提供につながり、特に子育てや教育などの分野で可能性があると思うので、全庁的に議論をお願いしたい。
- ・市民からの声に対して丁寧な対応をお願いするとともに、適切な情報発信についてもお願いしたい。

令和3年8月2日（月）8:30～10:00 開催予定です。

（ご案内は7月中旬にメッセージにてお知らせします）